

社会への取り組み

従業員の成長と活躍～一人ひとりが能力を最大限に発揮できる職場づくり

人権の尊重

当社グループは、人種、信条、宗教、国籍、身体的特徴などの理由で嫌がらせや差別を受けない健全な職場環境を確保します。

多様性の尊重

当社グループは、企業の持続的成長の源泉は人材であり、一人ひとりが能力を最大限発揮し成長することが重要と考えています。性別・年齢・国籍を超えて多様な人材がいきいきと活躍できる環境をつくっていくことを大切にに取り組んでいます。

■ 人事データ (国内グループ)		各年度5月末時点	
項目／性別／年度		2018	2019
従業員数(名)	男性	1,063	1,070
	女性	463	483
平均年齢(歳)	男性	45.9	45.9
	女性	41.2	41.4
平均勤続年数(年)	男性	15.4	15.5
	女性	12.2	12.2
新卒採用者数(名)	男性	21	21
	女性	20	10

両立支援

住江織物(株)では、育児休業のうち3日間を有給化し、男性も育児休業を取得しやすいよう、規程改定を行いました。また、育児・介護などを理由に退職した社員を再雇用するジョブリターン制度の制定、看護・介護休暇の時間単位取得など、両立支援に取り組んでいます。

■ 育児・介護を支援する制度の取得者 (国内グループ)		項目／性別／年度		2017	2018
育児休業関係	休業取得者数(名)	男性	0	0	0
		女性	9	8	8
	休業復帰者数(名)	男性	0	0	0
		女性	8	9	9
	短時間勤務取得者数(名)	男性	0	0	0
		女性	10	13	13
介護休業関係	始業・終業時刻の繰上げ・繰下げ取得者数(名)	男性	0	0	0
		女性	1	4	4
	休業取得者数(名)	男性	0	0	0
		女性	0	1	1
	休業復帰者数(名)	男性	0	0	0
		女性	0	0	0
	始業・終業時刻の繰上げ・繰下げ取得者数(名)	男性	0	0	0
		女性	0	0	0

人材育成

研修体系は、階層別、役割別、選択型などに分け、グループ全体を対象に様々なカリキュラムを用意しています。2018年度より語学研修として新たにオンライン英会話を追加しました。

住江織物(株)では、入社3年目までを若手と位置づけ、入社後1ヵ月間を集合研修、5～9月までをOJT研修期間として研修を実施しています。受入部署で新人の3年間の育成計画を所属長・OJT担当者が作成し、それに基づき指導を行います。国内グループ会社を対象に、入社から3年間は各年次で研修を開催しており、新入社員研修後は2年目・3年目に集合研修を行います。合同で研修を実施することによって、グループ社員同士の交流の場ともなっています。

■ 研修受講者数		(2018年度)		
研修体系／受講者数(名)		計	男性	女性
階層別、役割別 選択型(スキルアップ)	集合研修	186	139	47
	通信教育	99	51	48
選択型(自己啓発)	語学学習	18	13	5

研修体系／受講者数(名)		計	男性	女性
指名・ 選択型	女性キャリアデザイン	14	0	14
	女性部下育成	18	16	2
	ハラスメント防止	31	13	18
	下請法研修会	123	76	47
	ミドルマネジメント研修※	13	13	0
	Web マネジメント講座※	22	19	3

※ 2019年7月から開講

Topics

ミドルマネジメント研修

次代を担う経営人材の育成

当社の次代を担う30～40代の社員のなかから数名がビジネススクールに通い、その成果として、合宿研修において今後の事業戦略などを経営陣に対し発表しました。また、そのほか希望者全員にWeb マネジメント 講座を受講してもらうなど、経営人材の育成に積極的に取り組んでいます。



Voice

スミノエ テイジン テクノ(株)
デザイン部 グローバルデザインG
神谷 彩香

2年次研修に参加して

研修では同期とグループになって、日々の仕事についてディスカッションをしたり、実戦形式で仕事の仕方を学びました。それらを通し、ゴール(目的)を持って仕事をする大切さを改めて学びました。優先順位や力の入れ具合を振り分けることで効率化し、成果へと繋げる仕事の仕方は大変勉強になりました。

労働安全衛生

安全活動

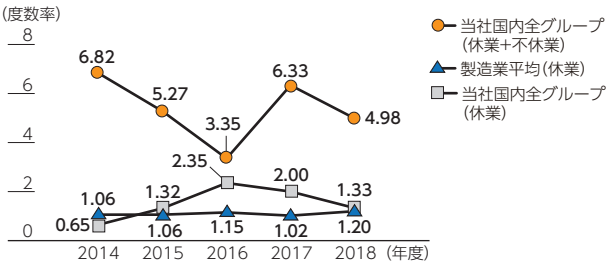
労働災害の未然防止活動の推進

当社グループでは、各事業所において安全衛生委員会(小規模事業所では安全衛生推進者)が主体となって労働災害の撲滅に取り組んでいます。

中央安全衛生部会では、各事業所で実施している「安全衛生に関する提案事例」「現場での注意喚起事例」などの情報の集約および共有を行い、労働災害の未然防止活動を推進しました。その結果、労働災害件数・休業災害件数ともに減少し、労働災害度数は改善しました。しかし、今期目標「休業件数度数率1.0以下」はクリアできませんでした。

今後はリスクアセスメントを行い、労働災害低減措置を各事業所と協議し、リスクの低減および事故再発防止を徹底します。

■ 国内グループ 労働災害度数率※推移



出典:厚生労働省「平成30年労働災害動向調査」

※ 労働災害度数率:100万労働時間あたりの労働災害による死傷者数

労働時間管理

長時間労働是正の推進

CSR推進委員会のもと設置している人事第1部会では、労働時間の現状把握を定期的を実施しており、その結果を踏まえ長時間労働改善取り組みの検討を行っています。在社時間が長時間である社員と上司へのその理由と改善施策のヒアリングや、朝礼時にノー残業推進デーの呼びかけを繰り返すことにより、効果が現れてきました。また、「働きやすさアンケート」のうち、労働時間に関する回答においても以前より改善されてきたとの結果が出ています。

有給休暇取得については、取得率をUPする取り組みを検討し実施していきます。

■ 有給休暇取得実績 (国内グループ)

項目／年度	2017	2018
年次有給休暇取得率(%)	42.1	42.7

ハラスメント防止

ハラスメントのない風通しのよい職場環境の構築

働きやすい職場環境づくりの一つとして、ハラスメント防止研修を実施しています。昨年に引き続き、2018年度も3年間で実施できなかった少人数の拠点を中心に実施しました。

住江物流(株)関西センター・滝野センター、(株)ソーイング兵庫では職場で起こりやすいハラスメント事例やSNSによるハラスメントなどについて勉強しました。丹後テクスタイル(株)では、コミュニケーション向上やパワハラにならない指導方法などについて研修しました。参加者からは、「今後のコミュニケーションについて考え直した」「他人に対して、不快を与える言動・行動をしないように心がける」などの意見がありました。

今後も継続して実施していきます。



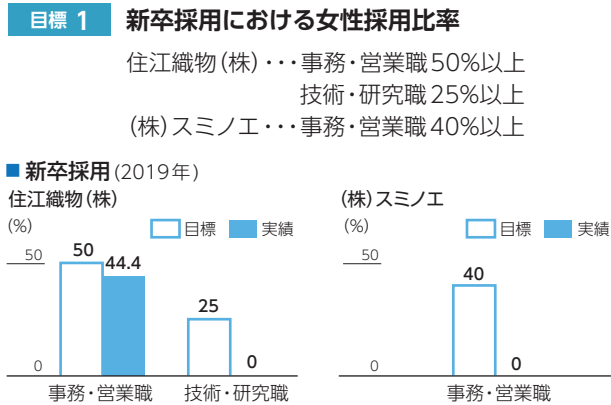
社会への取り組み

従業員の成長と活躍～一人ひとりが能力を最大限に発揮できる職場づくり

女性活躍推進

女性活躍推進に関する行動計画の進捗を報告します。

1. 計画期間: 2018年6月1日～2020年5月31日
2. 目標と進捗状況



女性活躍インタビュー

Voice

スミノエ テイジン テクノ(株)
デザイン部 グローバルデザインG

三村 友香

小さい頃からの夢、モノづくりの世界へ

小さい頃から絵を描いたり物を作ることが好きで、大学では「染め」や「織り」を学びました。仕事でも携わりたいと思い、住江織物に入社しました。現在は自動車シート表皮材のデザインを担当しています。入社当時は、インテリアやファッションの華やかさに比べると、自動車の一部品としてのシート表皮に魅力を見いだせないこともありましたが、糸の質感や織物の組織の美しさ、新しい加工法などを知るうちに、気づいたら夢中になっていました。

後悔しないよう全力で挑む

モノづくりは毎回新しいことへの挑戦で、営業・技術・デザインがチームとなってアイデアを出し合い、試行錯誤を繰り返しながら形にしていくので、大変ですがとてもやりがいがあります。まず私たちデザイナーがお客様の要望や想いを聞き、それを技術者へ伝え、その想いは加工場などの現場へと繋がっていきます。ただデザイン画を描いたり色を決めるだけではなく、一貫してコンペ開発に関わり、開発の方向性を示す役割なので責任重大です。コンペ開発に挑む際は、「後悔することのないよう全力でやりきる」を心がけています。開発に携わった多くの人たちの集大成となる

目標 2 ライフイベントを経ても継続就業出来るような両立支援制度の充実

両立支援の取り組みを進めています。
レポート P.25 「両立支援」をご参照ください。

目標 3 社員意識調査(「働きやすさアンケート」)女性活躍に関する設問ポイント 0.1UP

設問ポイントアップを目標に掲げており、一般社員は4つの設問に対して平均で0.02ポイントアップしました。今後も女性だけではなく、社員一人ひとりが活躍できる取り組みを進めていきます。

Topics

外部からの評価を獲得

大阪市女性活躍リーディングカンパニー
の二つ星認証をいただきました。



商品を、その苦労や頑張りを見事に仕上げるように、思いを込めてプレゼンテーションの場で伝えるようにしています。後で、あの時こうしていればとよくよくすることが嫌なので、その時その時を全力投球で取り組んでいます。

商品が完成した時はもちろんですが、受注が取れた時は一番嬉しく楽しい瞬間ですね。開発メンバー全員が、大きなプレッシャーのなかで一つの目標に向かってともに苦勞し、作り上げたという一体感を感じるからかも知れません。商品が完成するまでは苦勞も多く、「もうこんな大変な思いはしたくない」とまで思うのですが、開発が終わるとこの苦勞が一番楽しい思い出になっています。

自分が得たものを後輩たちへ

商品化されるまでの長い期間、人と付き合うので、その人たちの魅力や人間力から学ぶことも大きいです。一緒に喜び、時には厳しいことも意見し合うメンバーのおかげで、困難なことも乗り越えられましたし、上司や先輩からのサポートにもずいぶん助けられ成長できたと感謝しています。

入社2年目にはアメリカ赴任という貴重な経験もできました。苦勞も多かったですが、そこで自立できたことが多く、現地での人間関係は今も財産になっています。

私の仕事は、男女の区別なく活躍できますし、頑張ったことを認めてもらえる職場環境なのでとても働きやすいです。今後も、私が経験したモノづくりの楽しさやチーム力の大切さをできる限り後輩たちへ伝えながら、一緒に成長していきたいと思っています。

シニア社員の活躍

Voice

尾張整染(株)
新事業課 新商品担当

水上 光博

日々心がけていること

新事業課で新商品を担当しています。マイクロファイバーを使用した掃除用品や、クロスキャビンなどの製造をしています。新商品では、受注から品質まで管理が多岐にわたり、それらを少人数でこなす必要があるため、個々が多能工であることが求められます。そのため、マンネリにならない、変化を怖がらない、変化できる自分でありたいと思っています。「日々に新たなリ」という言葉が好きで、昨日よりも今日、今日よりも明日と自分から変わろうと意識しています。昔から心がけていることですが、シニアになってよりその意識が強くなりました。

やりがいを感じていることやよかったことは?

商材はどんどん広げないと定番商品だけでは生き残っていけません。少しでも目先の違うものを作ったり、新たな切り口で提案するなど自由な発想で取り組めることにやりがいを感じています。また、協力工場の方々も、一つの家族のような存在だと思い、日頃からコミュニケーションを大切にしています。皆が満足するように、司令塔である自分がしっかり導いていくことも大きなやりがいですね。異動が多く苦勞もありましたが、色々なことに携わったおかげで、たくさんの人と出会い付き合えたことがよかったと

海外事業の現地社員の紹介

Voice

Suminoe Textile of America Corporation (STA)
Fabric/Mat Manager

Christopher Glawson 入社日 2015年5月18日

仕事内容でやりがいを感じているところ

どうやって従業員と上手くやっていくか、会社としてどうやって成果を出すか考えること。

日本人スタッフと上手くコミュニケーションを取る秘訣は

日本人とともに部の目標に対して同じ理解を持ち、強い繋がり築くこと。信頼すること。

と思っています。自分にとって本当にプラスになりました。

嬉しかった出来事は

10年前は売上が本当に少ない部門でしたが、従来品以外の仕事も取り込めるようになってきて少しずつ売上も安定してきたことです。自分の代で終わらせられなかったことで利益を上げることができて嬉しく思っています。

シニアとして働く人へのメッセージ

変化を恐れなくて積極的に進んで欲しいと思っています。年齢を重ねると挑戦への気持ちが消極的になりがちです。守りの考えを打破し、日々新たな気持ちで仕事に取り組むように心がけることが大切だと思っています。

Voice

尾張整染(株)
新事業課 新商品担当

本江 裕見子

同僚から水上さんへのメッセージ

業務的なことから開発、品質、営業までオールマイティーに仕事をこなされて尊敬する部分が多いです。わからないところはきちんと教えてくれ、フォローもして下さいます。性格は少し堅く真面目過ぎる部分もありますが、ムードメーカーでとても優しい方です。今後も色々なことを教わりたいと思っています。

仕事をする上で大切にしていること

自分自身、SUMINOEにとって大切だと感じる事がたくさんあります。

- 1 職場を清潔で整理整頓された状態に保つことで、従業員の安全を守ること(6S:整理・整頓・清掃・清潔・しつけ・作法)。
- 2 自信を持った質のよい製品を納期通りにお客様へ納品すること。
- 3 部を超えてオープンにコミュニケーションを取る環境を保つこと。
- 4 従業員とオープンにコミュニケーションを取る環境を保ち、SUMINOEとお客様にとって何が大切かを気づかせること。

STAの強みは

市場の多様性に対応していく柔軟な発想。

社会への取り組み

お客様への価値創造～「モノづくり」を通じた環境、社会への貢献

モノづくりに対する考え方

高機能商品創出による社会への貢献

当社グループの会社の目的は「よい製品を生産し、販売し、社業の隆盛をはかり社会の向上に貢献する。」であり、モノづくりを通じて、革新技术や高機能商品の創出をすることで、社会に対し貢献することが企業の責任であると考えています。開発・製造・営業部門の三位一体の総合力で、国内外の顧客ニーズに応じていきます。そのためには、施策と独自性の両立が必要と考えます。未来を見据えて、人材育成を行い、環境性能が高く、さらに健康に配慮した商品の開発、提案を推し進めます。

住江織物グループのモノづくりのバリューチェーン



技術開発

革新的な技術開発による事業成長

研究部門は、常に探求心を持ち、新しい分野で挑戦することが求められています。自社のシーズと顧客ニーズの両方が合致し、革新的な製品を生み出すことは容易ではありません。当社グループの伝統の技術・生産にとどまらず、時代の変化に対応した技術開発により、企業の成長を支えています。社外の人やモノに興味を持って接し、知識を増やし、時代の変化に対応した技術開発のできる人材育成に取り組んでいます。また、異業種企業、大学や研究機関との連携を図り、新しい分野の開発にも力を入れています。

技術情報の共有

有用な技術情報を各部門で共有

当社グループでは、生産技術、研究開発状況や知財情報などの技術情報を共有するため、経営層が参加する部門会議を開催しています。また、各事業所で生まれた新しい技術や取り組みを共有できるように、奈良技術会議、大阪技術会議を定期的に開催しています。



デザイン・意匠

グループ全体で定期的な情報交流会を実施

デザイン部は、1929年に図案部として発足し約90年の歴史があります。時代の変化に合わせ変化してきたデザイン部門は、市場動向、トレンドを敏感に捉える能力と、新しい技術と新素材を研究して取り入れていく姿勢が必要と考え、技術部門とも連携し、サステナブルな商品開発や、環境に配慮した長く使っていただけるデザインを心がけています。また、各事業部門のデザイナーが、定期的に情報交流会を実施し、グループ全体で環境に配慮したデザイン発想、モノづくりに活かしています。



品質保証・製品安全

基本方針

品質マネジメント

当社グループは、お客様に安全・安心で、満足いただける品質の製品をお届けできるように、創業以来培ってきた伝統と技術により、製品の安全確保や品質向上に取り組んでいます。継続的な品質維持・向上のために、品質マネジメントシステムを全社的に運用し、CS(お客様満足)に対する責任を第一とし、Better Products(よりよい製品)、Better Sales Service(よりよい営業サービス)を心がけています。

外部認証品質マネジメントシステム

航空・宇宙・防衛分野の品質マネジメントシステム「JIS Q 9100」の取得

当社グループは品質マネジメントの国際規格である「ISO9001」を国内外の7事業所で認証取得し、海外では「IATF16949」を5事業所で認証取得し、1事業所で取得に向けて取り組んでいます。

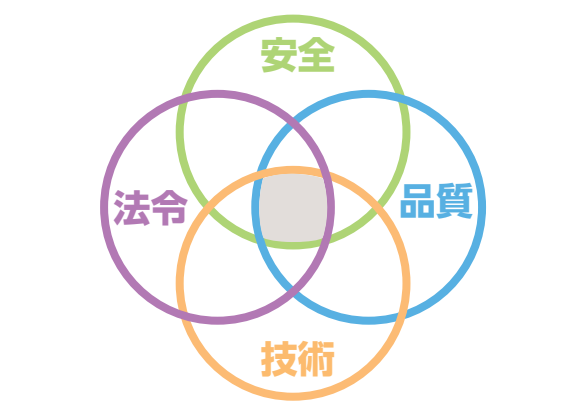
昨年度、航空・宇宙・防衛分野の品質マネジメントシステムである「JIS Q 9100」を取得しました。

より一層の品質向上に努め、より安心・安全で信頼できる製品を提供することで、国内外のお客様の要望に応えます。

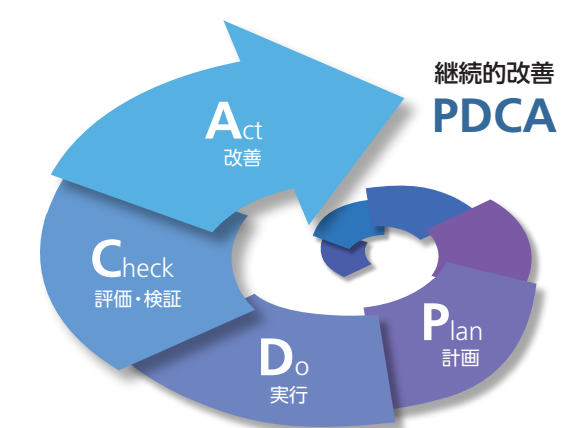
品質マネジメントシステム各外部認証取得状況

取得事業所		認証機関	登録番号	登録	有効期限
ISO9001:2015	住江テクノ(株) 奈良工場 住江テクノ(株) 滋賀工場、住江物流(株) 奈良センターを含む	日本規格協会	JSAQ 283	1998年 5月	2022年 5月
	スミノエ テイジン テクノ(株)	日本規格協会	JSAQ 422	1999年 1月	2020年 1月
	帝人テクロス(株)	日本品質保証機構	JQA-QMA12298	2005年 7月	2020年 7月
	尾張整染(株)	日本品質保証機構	JQA-QMA12266	2005年 7月	2020年 7月
	蘇州住江織物有限公司	中国質量認証中心	00117Q25120R0W/3200	2010年12月	2020年 6月
	Suminoe Textile of America Corporation(STA)	NSF ISR	C0315276-153	2017年 2月	2020年 1月
JIS Q 9100:2016	Suminoe Textile de Mexico, S.A. de C.V.(STM)	DQS Holding GmbH	10015814QM15	2019年 7月	2022年 7月
	住江織物(株) 機能資材事業部 大阪第1営業部および品質保証部	日本検査キューエイ	A5048	2018年 4月	2021年 4月
IATF16949:2016	蘇州住江小出汽車用品有限公司(SSK)	NSF ISR	CNTS024857	2005年 7月	2021年 3月
	T.C.H. Suminoe Co., Ltd.(TCHS)	TÜV Rheinland	01 111 064933	2002年 8月	2021年 2月
	住江互太(広州)汽車纖維製品有限公司(SPM)	Intertek	0223927	2009年12月	2021年 1月
	Bondtex, Inc.	NSF ISR	83141-TS9	2018年 9月	2021年 9月
	Suminoe Textile de Mexico, S.A. de C.V.(STM)	DQS Holding GmbH	10015814IATF16	2019年 7月	2022年 7月
JIS Q 17025	関西ラボラトリー(株)(大阪ラボ)	製品評価技術基盤機構	090277JP	2009年 4月	2021年 4月
	関西ラボラトリー(株)(奈良ラボ)	製品評価技術基盤機構	000137JP	2006年 9月	2022年 9月

住江織物グループの品質マネジメント



住江織物グループの品質サイクル



社会への取り組み

お客様への価値創造～顧客満足の上なる向上

車両関連納入実績



西武鉄道(株) 新型特急車両「Laview(ラビュー)」に内装材が採用

西武鉄道(株) 25年ぶりの新型特急車両「Laview」が2019年3月16日より営業運行しています。建築家の妹島和世氏がデザイン監修を務めており、三次元の曲面ガラスを使用した特徴的な先頭形状と、大型窓ガラスから覗く室内の柔らかく明るい色味が目を引く、これまでにない特急車両となっています。配色や腰掛の形状・質感にまでこだわった車両も、リビングのような柔らかい空間となっており、大変魅力的です。

すべての内装ファブリックが新規デザインとなり、座席の表皮材として採用されたモケットは、特殊な加工を施したパイル糸を全面に使用することにより、これまでにないソフトな風合いを実現しました。当社製品はポリエステル製モケット(腰掛生地)、カーテン、タイルカーペットが採用されています。

Voice

住江織物(株)
車両営業部 大阪車両営業グループ
龍 啓介

25年ぶりの新型特急として、西武鉄道(株)様、妹島和世デザイナー様、日立製作所様共同で開発された「Laview」には、これまでにない新しい特急車両をつくるという強い思いが込められています。当社製内装ファブリックも何度も試作を重ね、細部までこだわったモノづくりとなっています。

明るく柔らかい車内空間を実現するために、社内一丸となって開発に挑みました。お客様から長く愛される車両製造の一助になれたと嬉しく感じており、完成した車両に乗る際には、私も一利用者として西武鉄道(株)様のこだわりを感じたいと思います。

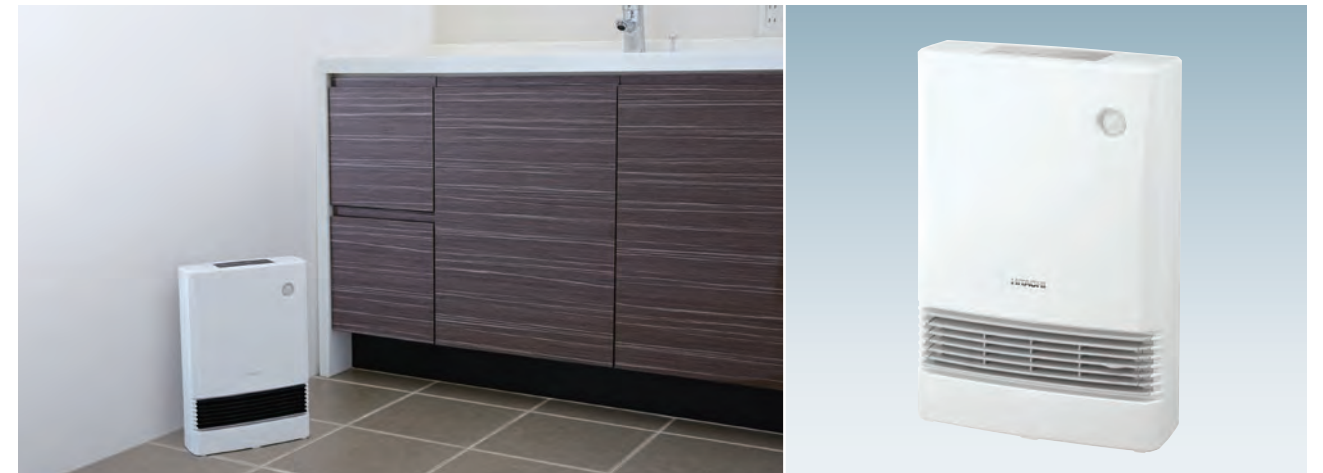
Voice

西武鉄道(株)
鉄道本部 車両部 車両課 主任
牛塚 勝也 様

10000系特急車両のニューレッドアローから四半世紀ぶりとなる001系Laviewは「今までに見たことのない新しい車両」をコンセプトに、世界的に活躍される建築家・妹島和世氏とともに開発しました。

明るい白色を基調とした室内に、温かみのある黄色配色の座席シートと、落ち着いた色のあるグレー調の客室窓のカーテンと、メンテナンスしやすいタイルカーペットの床材としました。そのなかでも座席シートは黄色のなかにグレー調も加え、退色しにくいモケット素材に仕上げていただきました。その結果、身体を優しく包み込む丸みのあるシートデザインに相まって、世界に一つだけの特色のある可愛い「今までにない」デザインに出会えました。

機能資材関連納入実績



日立グローバルライフソリューションズ(株) セラミックファンヒーターに消臭フィルターが新採用

日立グローバルライフソリューションズ(株)では、お客様の暮らしに寄り添い、高いデザイン性や機能を有した製品づくりを推進されています。

そのような取り組みのなか、同社のセラミックファンヒーターに、当社のトリプルフレッシュ®バイオフィルターが新たに採用されました。同社のセラミックファンヒーターはコンパクトで場所を取らないことから、トイレ・脱衣所・

玄関など家庭の様々なシーンでの活用が想定されます。このたび採用されましたトリプルフレッシュ®バイオフィルターは、最大限消臭効果が発揮でき、従来品よりもコンパクトな機体と相性がよい新設計としています。トリプルフレッシュ®バイオフィルターは、同社からも高い評価をいただいております。今後も採用いただけるよう引き続き取り組みます。

Voice

住江織物(株)
機能資材事業部 東京営業部
小森 弘大

日立グローバルライフソリューションズ(株)様のセラミックファンヒーターはコンパクトな機体の特徴となっており、従来のトリプルフレッシュ®バイオフィルターでは厚みと圧損に問題があり対応できませんでした。そこで、新たに薄型低圧損フィルターの開発をスタートさせました。タイトな開発期間のなか様々な課題に直面しましたが、中国の基材工場を訪問して直接原因の究明と対策を行った結果、無事に納品することができました。多くの関係者方にご協力いただき採用に繋がったこと、心から感謝しております。

今後も常に挑戦する姿勢を忘れず、積極的な商品開発に取り組んでいきたいと思っています。

Voice

住江織物(株)
テクニカルセンター 機能加工開発G
濱崎 孝浩

本フィルターは従来の空気清浄機などに使用していた紙ベース基材(材料)とは異なる基材を使用した初めての部材です。

開発としては、フィルター自身がファンモーターに負荷をかけず、かつ消臭効果を高められるかが課題でした。従来の紙基材では圧損が高く負荷がかかるため、新基材の探索、最適な消臭剤の選定および加工方法を検討し、低圧損なフィルターを作製することができました。また、量産試作時には外観に問題が発生しましたが基材メーカーおよび製造部と連携して原因究明・対策に努め、無事に納品することができました。今後もお客様のご要望にお応えする商品の開発を目指していきます。

社会への取り組み

お客様への価値創造～顧客満足のさらなる向上

インテリア関連納入実績



ホテルニューオータニの“ザ・メイン”1階 宴会場階が別注タフテッドカーペットでリニューアル

日本を代表するホテルであるホテルニューオータニは、東京オリンピックがあった1964年に国際ホテルとして開業しました。数々の国際会議の会場に選ばれるなど、まさに日本の首都「東京」を代表するホテルの一つとして親しまれています。そのホテルニューオータニの本館ザ・メイン1階の宴会場階のカーペットが、昨年の2階ロビー階のリニューアルに続き、18年ぶりに敷き替えられました。各国の要人、VIPを数多くお迎えしてきた宴会場

玄関から、国内でも有数の集客を誇る宴会場までの通路のカーペットが一新され、黒をベース色に鮮やかな赤と緑が映える“枯山水”の和風柄に変わりました。「国際都市ホテル」であるホテルニューオータニでは、宴会場階においても常に人の往来があります。そのため工事はすべて夜間に行い、工期は2週間にわたりました。苦勞の甲斐があり、お客様からの評判もよいと、お施主様にもご満足いただいています。

Voice

(株)スミノエ
東日本支社第2ブロック

大熊 勝

ホテルニューオータニ様と当社は、40年を超えるお付き合いがあります。今回のリニューアル工事ではスミノエの営業マンとして、過去に担当された諸先輩方の実績に恥じないようなカーペットを納めることができました。現場はホテルの1階玄関に面しており、数多くのお客様の往来があります。したがって、宿泊されているお客様は当然のことながら、スミノエの搬入作業員、施工作業員の安全を十二分に注意し、慎重に工事を進めました。数々のカーペット責任施工の工事のなかでも特別に大変な工事でしたが、エキゾチックな色使いのカーペットが無事敷き詰められたときは大変嬉しく思いました。

Voice

ホテルニューオータニ
施設部

ご担当者様

当ホテルは外堀通りを隔てて赤坂御用地、迎賓館の隣にあり、都心にありながらも広大な緑に囲まれた場所に位置しています。このたび1階宴会場階のカーペットを18年ぶりに敷き替えました。「新日本型国際都市ホテル」として、1964年の東京オリンピック開催に合わせて開業した私どものホテルが、来年度再び世界各国からお客様をお迎えするに相応しいカーペットを採用したいと考え、お付き合いが長く信頼のおけるスミノエ様にカーペット製作と敷き替えを依頼しました。都内でも屈指の広さを誇る当ホテルの宴会場階が、洗練された空間へと生まれ変わり、お客様からも大変ご好評いただいております。また、設備管理の観点からもよりリニューアルになったと思っています。

産業資材関連納入実績



トヨタ自動車(株) RAV4に内装材が採用 (Adventure / X / HYBRID Xグレード)

現在、日本でも乗用車の売れ筋となっているクロスオーバー SUV、その元祖とも言えるトヨタRAV4の5代目モデルが発売となりました。4代目RAV4は日本では販売されていませんでしたが、世界的なSUV人気の流れもあり、この新型モデルから日本での販売が再開されました。外観デザインは八角形を2つ組み合わせた「クロスオクタゴン」テーマのメリハリのある造形で、外板色は2トーンを

含む合計12パターンのカラー展開となっています。内装材では、X/HYBRID Xグレードのシートメイン材に当社製品のエンボス加工ファブリックを、また、Adventureグレードの帯状アクセント材に当社製品のグレースコードをご採用いただきました。

Voice

スミノエ テイジン テクノ(株)
開発センター 設計開発部

木戸 優哉

住江織物グループ各部署、協力工場が一体となって、よりよい商品をお届けできるよう、開発に取り組んできました。この商品は4つのテーマ「織物を使用」「多色表現」「省資源設計」「価格対応」に基づいたモノづくりとなっています。シートメイン材に使用できる上記内容を満たしつつ、かつメーカー要望の物性スペックを満たすという大変ハードルの高い開発でしたが、試作を重ね性能の安定化、製織・加工条件の玉成を経て、開発開始から約5年ではようやく量産となり、設計担当者として嬉しく思います。

Voice

スミノエ テイジン テクノ(株)
開発センター デザイン部

中林 一則

カーインテリア質感のさらなる向上に貢献するため、細部にも徹底的にこだわってデザインしたシートファブリックです。RAV4のシート材開発は、「車室内のアイコンパターンと共通性を持たせる」をテーマに始まりました。単に他部品と同パターンを使うのではなく、エンボス加工が映える工夫をしています。ファブリックもエンボスパターンが活きるコントラストを追求しました。開発に関わったみなさまのご協力で、精度感とラグッドさを併せ持つRAV4のファブリックを作ることができ、貴重な体験となりました。

社会への取り組み

地域社会とのコミュニケーション(社会貢献活動)

住江織物グループでは、各事業所単位で地域に根差した社会貢献活動を行っています。今後も継続的に取り組んでいきます。

地域清掃活動

周辺地域の美化を目的に、各事業所で清掃活動に参加しました。従業員一人ひとりが環境への高い意識を持ち、継続的に活動に参加しています。



帝人テクロス(株)
「ごみゼロ運動いなざわ」
2019年5月 45名参加



住江織物(株)奈良事業所
工場外周の美化活動
2019年5月 19名参加

「御堂筋イルミネーション」への協賛

御堂筋イルミネーションは、大阪のシンボルストリート御堂筋の梅田から難波まで4kmにわたって実施される大規模なイルミネーションイベントです。当社は、地域に根差す企業として、2017年度より寄付を行っています。今後も御堂筋の活性化のための支援に取り組んでいきます。



こども本の森 中之島基金への協力

大阪の子供たちの創造性、感性を育む場として2020年3月開館予定の「こども本の森 中之島」への寄付を行いました。日本の将来を担う子供たちの可能性を伸ばし、心豊かな育成を願って支援しています。

教育機関との連携(進路講話)

丹後テクスタイル(株)では、地元の京都府立網野高等学校間人(たいざ)分校の3年生を対象に、進路学習の一環である進路講話を行いました。「仕事を通して社会に参加する」というテーマのもと、高校生活や働く上で大切なことについて伝えました。参加した生徒たちからは、「挨拶で印象が変わる」「我慢する力を身に付ける」「諦めない」などの感想が寄せられました。そのほか、インターンシップの受け入れや職場体験なども実施しています。



京都府立網野高等学校
間人(たいざ)分校での
進路講話

Suminoe Textile of America Corporation(STA)での社会貢献活動

STAは、地元地域にある『Spartanburg Dominion Boys' Home』と呼ばれる、現在10歳から18歳までの32人の少年が暮らしている施設に毎年寄付を行っています。この施設は身寄りがなかったり、また家庭内において虐待を受けた少年たちのために、「少年が幼年時代を見つけられる家」をコンセプトに掲げ、安全に日常を過ごせるようサポートを行っており、教会やそのほかから支援を受け成り立っています。そのほかにもGaffney地域の小学校には学用品とブックバッグを寄贈しました。STAは今後も子供たちの支援をしていきます。



受け取ったブックバッグ



Boys' Home感謝状



学用品